

新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ（第一報）

新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう東京都におきまして、全職員で感染対策を強化して取り組んで参りましたが、2020年11月30日時点で、当院の入院患者様12名、職員3名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。患者様、ご家族ならびに連携医療機関の皆様には、大変ご心配とご迷惑をおかけ致しまして、誠に申し訳ございません。

練馬区保健所の指導のもと、感染拡大防止に全力をあげて取り組んでまいりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 経過

1. 2020年11月25日 EAST病棟の入院患者様が発熱を生じたためPCR検査を行ったところ、11月27日に3名、11月28日に1名の計4名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。当該患者様は全員連携医療機関に転院されました。11月28日に陽性者の同室者12名およびEAST病棟に関わる職員104名の計116名に対してPCR検査を実施致したところ、11月30日に新たに計11名（患者様8名・職員3名）の感染が確認されました。濃厚接触とされた職員32名は、2週間の自宅待機としております。

2. 当面の対応

以下の対応を行います。

1. 面会は、引き続き中止致します。
2. 練馬区保健所と連携し、PCR検査を実施するとともに、濃厚接触者に該当する方と体調変化のある方を正確に把握して、健康観察を継続致します。
3. 新規入院入所患者様の受入および、外来診療、外来リハビリテーション・通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション・訪問看護については、感染経路や全体の状況を把握し、安全なサービス提供が可能であると判断されるまで、中止致します。
4. 感染対策委員会を中心として、全職員にて厚生労働省の指針に沿って、練馬区保健所と連携した感染対策を徹底して参ります。

今後の対応状況は、本ホームページ上にて随時お知らせいたしますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

令和2年12月1日

ねりま健育会病院長・ライフサポートねりま管理者

酒向 正春